

1. 素養・キャリアステージ

| | No. | 必修 | 研修会名 | 研修日程 | | 回数 | 対象 | 指標 ステージ | 経年研修選択 | | | 定員 | 研修内容 |
|-------------|-----|----|--------------------------|--------------------|----------|----|------|------------|--------|--|--|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | | | 初任研 | 五年研 | | | | 中堅研 | | | | |
| 使命感・ 責任感 | 101 | | 特別研修会 I | 6/23(火) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 300 | 講演「新学習指導要領における問題解決型授業の価値」 ※可能な限り各校参加（1名程度） |
| | 102 | | 特別研修会 II | 2/18(木) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 300 | 総合教育センター研究大会における特別講演 ※講演の内容や参加申込等の詳細は研究大会開催要項で確認 |
| 新校長 | 104 | ○ | 新校長研修会 | 4/23(木)7/28(火) | 午後 終日 | 2 | 小中高特 | | | | | 65 | 校長の職務と関係法規、危機管理、学校組織マネジメント等に関する各分野専門家による講義と県教育委員との懇談をとおして、学校経営の基本と特色ある学校づくりについて学ぶ研修 |
| 新教頭 | 105 | ○ | 新教頭研修会 | 5/19(火) 8/19(水) | 午後 午前 | 2 | 小中高特 | S3 | | | | 90 | 教頭としての職務と関係法規、危機管理、学校組織マネジメント等に関する講義、県教育委員との懇談をとおして、学校運営の基本と改善について学ぶ研修 |
| 新主幹教諭 | 106 | ○ | 新主幹教諭研修会 | 4/21(火) 10/1(木) | 午後 | 2 | 小中高特 | S3 | | | | 20 | 各課人事担当による主幹教諭の職務と関係法規、危機管理、学校評価等に関する講義をとおして、学校運営の基本について学ぶ研修 |
| PCリーダー | 107 | ○ | 県立学校ネットワーク担当者及びPCリーダー研修会 | 4/14(火)2/2(火) | 午後 | 2 | 高特 | S2~3 | | | | 50 | 県立学校PCリーダーを対象とした、ハイユースPCやハイユースネットワークの管理運用に関する研修 |
| | 108 | | 県立学校PCリーダーフォローアップ研修会 | 7/16(木) | 午後 | 1 | 高特 | S2~3 | | | | 10 | 研修番号107を補完する形で、ハイユースネットの管理運用方法の再確認と相談支援を行う研修 |
| 実習助手 /講師 | 109 | ○ | 理科・視聴覚実習助手/講師研修会 | 5/27(水)10/13(火) | 終日 | 2 | 高特 | | | | | 50 | 高特理科・視聴覚助手(講師)の資質向上を目指し、理科・視聴覚に関する理論や実習について学ぶ研修 |
| | 110 | ○ | 新採用県立学校実習助手研修会 | 4/23(木) 随時 | 午後 | 2 | 高特 | | | | | 8 | 管理主事による実習助手の職務や服務に関する講義、現職実習講師による体験講話をとおして、産業教育や理科観察・実験について学ぶ研修 |
| 期間採用 | 111 | ○ | 新期間採用教員研修会 | 4/23(木) | 午後 | 1 | 小中高特 | | | | | 85 | 新たに期間採用教諭として勤務する教員が、職務や服務に関する法規、学習指導等に関する講義をとおして、学習意欲を高める指導と評価の在り方について学ぶ研修 (再任用者は任意で受講) |
| | 112 | | 期間採用研修会 | 5/1(金)6/4(火) | 午後 | 2 | 小中高特 | | | | | 30 | 期間採用教諭が、職務や服務に関する法規、学習指導等に関する講義をとおして、学習意欲を高める指導と評価の在り方について学ぶ研修 (新期間採用教諭も受講可) |

●研修会名に(Yel必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなしeラーニング」の対象研修会です。
詳細は各研修会の実施要項で確認してください。

●研修日程欄の(随時/未)について
・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、
期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

●対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。
そのためこのような表記になっています。選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

●申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。

●各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロード
できます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。

第一次受講申込締切
[7月22日(水)までの研修会] 5月8日(金)

第二次受講申込締切
[7月27日(月)以降の研修会] 6月17日(水)

○申込・研修会全般……学校教育支援部 研修指導課
TEL 055-262-5735
055-262-5871

○各研修会について……運営担当(各研修会実施要項に記載)

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|------|---|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|------|----|--|--|--|-----|----------------|
| 初任研 | 1100 | ○ | 小学校 初任者研修会 | 4/10(金)4/24(金)5/22(金)6/5(金) 6/19(金)7/3(金)8/6(木)8/17(月) 10/16(金)1/8(金)1/22(金) | 14 | 小 | S1 | | | | 100 | 1100番台の全研修会を受講 |
| | 1200 | ○ | 中学校 初任者研修会 | 4/10(金)4/24(金)5/22(金)6/5(金) 6/19(金)7/3(金)8/17(月)10/16(金) 1/8(金)1/22(金) | 14 | 中 | S1 | | | | 66 | 1200番台の全研修会を受講 |
| | 1300 | ○ | 高等学校 初任者研修会 | 4/10(金)4/24(金)5/22(金)6/5(金) 6/19(金)7/3(金)8/17(月)10/16(金) 1/8(金)1/22(金) | 14 | 高 | S1 | | | | 17 | 1300番台の全研修会を受講 |
| | 1400 | ○ | 特別支援学校 初任者研修会 | 4/10(金)4/24(金)5/22(金)6/5(金) 6/19(金)7/3(金)8/17(月)10/16(金) 1/8(金)1/22(金) | 14 | 特 | S1 | | | | 21 | 1400番台の全研修会を受講 |
| | 1500 | ○ | 養護教諭 初任者研修会 | 4/10(金)4/24(金)5/22(金)6/5(金) 6/19(金)7/3(金)8/17(月)10/16(金) 1/8(金)1/22(金) | 13 | 小中高特 | S1 | | | | 9 | 1500番台の全研修会を受講 |
| | 1600 | ○ | 栄養教諭 初任者研修会 | 4/10(金)4/24(金)5/22(金)6/5(金) 6/19(金)7/3(金)8/17(月)10/16(金) 1/8(金)1/22(金) | 12 | 小中 | S1 | | | | 7 | 1600番台の全研修会を受講 |
| 五年研 | 2000 | ○ | 五年経験者研修会 | 6/12(金) (随時/未) (随時/未) | 3 | 小中高特 | S2 | | | | 160 | 2000番台の全研修会を受講 |
| 中堅研 | 3100 | ○ | 小学校 中堅教諭等資質向上研修会 | 5/19(火)6/2(火)か 6/11(木) 7/28(火)か8/19(水)8/7(金)10/29(木) 12/28(月)1/12(火)(随時/未) (随時/未) (随時/未) | 12 | 小 | S2 | | | | 50 | 3100番台の全研修会を受講 |
| | 3200 | ○ | 中学校 中堅教諭等資質向上研修会 | 5/19(火)6/2(火)か 6/11(木) 7/28(火)か8/19(水)8/7(金)10/29(木) 12/28(月)1/12(火)(随時/未) (随時/未) (随時/未) | 12 | 中 | S2 | | | | 40 | 3200番台の全研修会を受講 |
| | 3300 | ○ | 高等学校 中堅教諭等資質向上研修会 | 5/19(火)6/25(木) 7/28(火)か8/19(水)8/7(金)10/29(木) 12/28(月)1/12(火)(随時/未) (随時/未) (随時/未) | 12 | 高 | S2 | | | | 40 | 3300番台の全研修会を受講 |
| | 3400 | ○ | 特別支援学校 中堅教諭等資質向上研修会 | 5/19(火)6/25(木) 7/28(火)か8/19(水)8/7(金)10/29(木) 12/28(月)1/12(火)(随時/未) (随時/未) (随時/未) | 12 | 特 | S2 | | | | 20 | 3400番台の全研修会を受講 |
| | 3500 | ○ | 養護教諭 中堅教諭等資質向上研修会 | 5/19(火)6/2(火)か 6/11(木)か 6/25(木) 7/28(火)か8/19(水)8/7(金)10/29(木) 12/1(火) 12/28(月)1/12(火) (随時/未) (随時/未) | 12 | 小中高特 | S2 | | | | 10 | 3500番台の全研修会を受講 |
| | 3600 | ○ | 栄養教諭 中堅教諭等資質向上研修会 | 5/19(火)6/2(火)か 6/11(木)か 6/25(木) 7/28(火)か8/19(水)8/7(金)10/29(木) 11/19(木) 12/28(月)1/12(火) (随時/未) (随時/未) | 12 | 小中高特 | S2 | | | | 10 | 3600番台の全研修会を受講 |

- 研修会名に(YeL必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなLeラーニング」の対象研修会です。詳細は各研修会の実施要項で確認してください。
- 研修日程欄の(随時/未)について
 - ・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修会であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
 - ・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。
- 対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。そのためこのような表記になっています。選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

- 申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。
 - 各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。
- 第一次受講申込締切
[7月22日(水)までの研修会] **5月8日(金)**
- 第二次受講申込締切
[7月27日(月)以降の研修会] **6月17日(水)**

- 申込・研修会全般・・・学校教育支援部 研修指導課
TEL 055-262-5735
055-262-5871
- 各研修会について・・・運営担当(各研修会実施要項に記載)

| | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|------|---|------------------------------------------|-----------------|-------|---|------|------|--|--|--|----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| リ ー ダ ー 研 | 4001 | | リーダー研修 教職としての素養を学ぶ 研修会 | 8/18(火) | 午後 | 1 | 小中高特 | S3 | | | | 80 | 「教える」ということや、使命感・責任感を持った教師の在り方を考え、教員としての意欲が高まる研修 |
| | 4002 | | リーダー研修 キャリア教育を学ぶ研修会 | 7/27(月) | 午後 | 1 | 小中高特 | S3 | | | | 80 | キャリア教育に関する国や県の施策について学び、学校全体のキャリア教育を組織的に推進するための取組を考える研修 |
| | 4003 | | リーダー研修 学校運営－教育課程を学ぶ研修会 | 7/27(月) | 午前 | 1 | 小中高特 | S3 | | | | 80 | 国や県の教育施策について学び、児童生徒に世界に通じ、社会を生き抜く力を育成できる教育の在り方について考える研修 |
| | 4004 | | リーダー研修 学校運営－連携・協働を学ぶ研修会 | 8/18(火) | 午前 | 1 | 小中高特 | S3 | | | | 75 | 働き方改革や、連携・協働のための取組について学び、児童生徒に安全に関する資質能力を身に付けるとともに、学校運営に貢献できる教員の在り方について考える研修 |
| | 4005 | | リーダー研修 教務の仕事について学ぶ研修会 | 4/21(火) | 午後 | 1 | 小中高特 | S2～3 | | | | 80 | 教務主任の職務・役割を明らかにし、教育課程の編成・教育計画及び学校運営の在り方について理解を深める研修 ※研修番号4008と同じ研修 |
| | 4006 | | リーダー研修 生徒指導の仕事について学ぶ研修会 | 5/28(木)7/31(金) | 午後 午前 | 2 | 小中高特 | S2～3 | | | | 80 | 児童生徒に対する指導支援の今日的課題について学び、生徒指導担当者としての力量の向上を図る研修 ※研修番号4009と同じ研修 |
| | 4007 | | リーダー研修 校内リーダーと学年運営について学 ぶ研修会 (YeL必須) | 5/21(木)7/2(木) | 午後 | 2 | 小中高特 | S2～3 | | | | 80 | 学年主任・学部主事の役割を学ぶとともに、SWOT分析を用いて学年・学部の目標達成への戦略マップづくりを学ぶ研修 ※研修番号4010と同じ研修 |
| | 4008 | ○ | リーダー研修 新教務主任研修会 | 4/21(火)(随時/未) | 午後 | 2 | 小中高特 | S2～3 | | | | 80 | 教務主任の職務、関係法規、教育課程編成等に関する講義及び教務主任としての取組について実践的に学ぶ研修 ※研修番号4005と同じ研修、4001～4004の研修会から1講座以上追加して申し込んでください。 |
| | 4009 | ○ | リーダー研修 新生徒指導主事・主任研修会 | 5/28(木)7/31(金) | 午後 午前 | 2 | 小中高特 | S3 | | | | 80 | 児童生徒に対する指導支援の今日的課題について学び、生徒指導担当者としての力量の向上を図る研修 ※研修番号4006と同じ研修、4001～4004の研修会から1講座以上追加して申し込んでください。 |
| | 4010 | ○ | リーダー研修 中高特 新学年主任・新学部主事研 修会 (YeL必須) | 5/21(木)7/2(木) | 午後 | 2 | 中高特 | S2～3 | | | | 80 | 学年主任・学部主事の職務及び学年経営のマネジメントに係る研修 ※研修番号4007と同じ研修、4001～4004の研修会から1講座以上追加して申し込んでください。 |
| | 4011 | | 教員養成フォーラム運営実習研修会 | 9/8(火) 12/13(日) | 午後 終日 | 2 | 小中高特 | S1～3 | | | | 10 | フォーラム運営をととして、教員としてのキャリアを振り返り、学校運営のリーダーとしての指導力の向上を図る研修 |

●研修会名に(YeL必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなLeラーニング」の対象研修会です。
詳細は各研修会の実施要項で確認してください。

●研修日程欄の(随時/未)について
・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修会であるため、
期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

●対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。
そのためこのような表記になっています。選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

●申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。

●各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロード
できます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。

第一次受講申込締切
[7月22日(水)までの研修会] 5月8日(金)

第二次受講申込締切
[7月27日(月)以降の研修会] 6月17日(水)

○申込・研修会全般・・・学校教育支援部 研修指導課
TEL 055-262-5735
055-262-5871

○各研修会について・・・運営担当(各研修会実施要項に記載)

2. 専門性 学習指導

| | No. | 必修 | 研修会名 | 研修日程 | | 回数 | 対象 | 指標 ステージ | 経年研修選択 | | | 定員 | 研修内容 |
|----------|----------------|-----|-------------------------------|------------------------------|--------|----|------|------------|--------|-----|-----|-----|----------------------------------------------------------------------------------------|
| | | | | | | | | | 初任研 | 五年研 | 中堅研 | | |
| 国語 | 201 | | 小中 言葉による見方・考え方を働かせた国語科授業改善研修会 | 7/31(金) | 午後 | 1 | 小中 | S2 | ○ | ○ | ○ | 60 | 文科省教科調査官による小・中学校国語科として育成すべき資質・能力や評価方法等に関する講義と演習をとおして、新学習指導要領に基づいた授業づくりについて学ぶ研修 |
| | 203 | | 小 国語科授業力アップ研修会 | 7/31(金) | 午前 | 1 | 小 | S2 | | ○ | ○ | 60 | 小学校国語科における全国学力・学習状況調査結果分析に関する講義をとおして、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業改善について学ぶ研修 |
| | 204 | | 中 国語科授業力アップ研修会 | 7/29(水) | 午前 | 1 | 中 | S2 | ○ | ○ | ○ | 30 | 中学校国語科における各種学力調査結果分析に関する講義をとおして、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業改善について学ぶ研修 |
| | 205 | | 高 言葉による見方・考え方を働かせた国語科授業改善研修会 | 8/5(水) | 終日 | 1 | 高 | S2 | ○ | ○ | ○ | 30 | 文科省教科調査官による高等学校国語科として育成すべき資質・能力や評価方法等に関する講義をとおして、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修 |
| | 206 | | 小中 国語科論理的思考力を高める研修会 | 8/7(金) | 午前 | 1 | 小中 | S3 | ○ | ○ | | 30 | 大学教授による言語活動の充実を目指した小・中学校国語科の授業づくりに関する講義をとおして、論理的思考力を高める言語活動を取り入れた授業について学ぶ研修 |
| | 207 | | 中高 国語科論理的思考力を高める研修会 | 8/20(木) | 午前 | 1 | 中高 | S3 | ○ | ○ | | 30 | 大学教授による言語活動の充実を目指した中学校・高等学校国語科の授業づくりに関する講義をとおして、論理的思考力を高める言語活動を取り入れた授業について学ぶ研修 |
| | 208 | | 中高 国語科授業づくり研修会 | 8/19(水) | 午前 | 1 | 中高 | S1 | ○ | | | 20 | 現職教諭による授業実践報告や協議をとおして、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業づくり・授業改善について学ぶ研修 |
| | 209 | | 書く楽しさを実感できる書写指導研修会 | 8/7(金) | 終日 | 1 | 小中特 | S1 | ○ | | | 30 | 大学教授による書写・書道指導の留意点や毛筆の基礎と具体的な指導方法等に関する講義・演習をとおして、基礎的な書写指導の在り方、書写指導がもたらす効果等について学ぶ研修 |
| | 地歴 社会 公民 | 211 | | 小 社会科授業づくり研修会【基礎】 | 8/7(金) | 午前 | 1 | 小 | S1～2 | ○ | ○ | ○ | 15 |
| 212 | | | 小 社会科授業力アップ(公民・歴史的分野)研修会【応用】 | 8/7(金) | 午後 | 1 | 小 | S2～3 | ○ | ○ | ○ | 15 | 小学校社会科における公民・歴史的分野に関する先進の実践に触れるとともに、演習をとおして授業づくりの方法について学ぶ研修 |
| 213 | | | 中 社会科授業づくり研修会【基礎】 | 8/6(木) | 午前 | 1 | 中 | S1～2 | ○ | ○ | ○ | 15 | 中学校社会科において、単元を見通した授業の組み立て方について、具体的実践例をもとに学び、授業力を育成する研修 |
| 214 | | | 中 社会科授業力アップ研修会【応用】 | 8/6(木) | 午後 | 1 | 中 | S2～3 | ○ | ○ | ○ | 15 | 大学教授による公民的分野における学習指導方法の工夫・改善に関する講義をとおして、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業について学ぶ研修 |
| 215 | | | 高 地歴・公民科授業づくり研修会【基礎】 | 8/3(月) | 午前 | 1 | 高 | S1～2 | ○ | ○ | ○ | 15 | 大学教授による、新学習指導要領に関する講義や演習を通して、高等学校地歴・公民科で求められていることについて学ぶ研修 |
| 216 | | | 高 地歴・公民科 公民的分野授業力アップ研修会【応用】 | 8/3(月) | 午後 | 1 | 高 | S2～3 | ○ | ○ | ○ | 15 | 大学教授による、高等学校公民科における新学習指導要領を具現化した授業づくりについて学ぶ研修 |
| 数算 学数 | 221 | | 小特 算数科授業づくり研修会 | 7/29(水) | 午後 | 1 | 小特 | S1～2 | | ○ | ○ | 35 | 大学准教授による小学校算数科における学習指導法の工夫・改善に関する講義、統計的な内容の充実に向けた演習をとおして、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業について学ぶ研修 |
| | 222 | | 小特 算数科授業力アップ研修会 | 7/29(水) | 午前 | 1 | 小特 | S2～3 | | ○ | ○ | 30 | 大学准教授による小学校算数科として育成すべき思考力・判断力に関する講義と問題作成をとおして、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修 |
| | 223 | | 中高特 数学科授業づくり研修会 | 7/27(月) | 午前 | 1 | 中高特 | S1～2 | ○ | ○ | ○ | 20 | 大学准教授による中学校・高等学校数学科として育成すべき資質・能力や評価方法等に関する講義をとおして、新学習指導要領に基づく授業づくりについて学ぶ研修 |
| | 224 | | 中高特 数学科授業力アップ研修会 | 7/27(月) | 午後 | 1 | 中高特 | S2～3 | ○ | ○ | ○ | 20 | 大学准教授による中学校・高等学校数学科として育成すべき思考力・判断力に関する講義と問題作成を通して、新学習指導要領に基づく授業づくりについて学ぶ研修 |
| | 225 | | 中高特 数学科ソフト活用研修会 | 8/3(月) | 終日 | 1 | 中高特 | S1～3 | ○ | ○ | ○ | 20 | 学習ソフト(Geogebra)を効果的に活用している現職教員による中学・高等学校数学の教材に関する講義・演習をとおして、学習ソフトの基礎的な活用方法について学ぶ研修 |
| | 226 | | 高 数学科公開授業研修会 | (随時/未)(随時/未) (随時/未)(随時/未) | 午後 | 4 | 高 | S1～3 | | ○ | | 100 | 高等学校数学科の授業参観と研究協議をとおして、「主体的・対話的で深い学び」につながる授業について学ぶ研修 |
| 理科 | 231 | ○ | 小 経験3年目教員理科指導力アップ研修会 | 7/27(月)8/18(火) | 終日 | 2 | 小 | S1 | | | | 130 | 小学校採用3年目教員を対象に、観察・実験の基礎知識や器具操作方法等に関する講義・演習をとおして、基礎的な観察・実験の在り方について学ぶ研修 |
| | 232 | | 中高 理科授業づくり研修会 | 7/30(木) | 終日 | 1 | 中高 | S1～3 | ○ | ○ | ○ | 60 | 中学・高校理科で育成すべき資質・能力に関して、文科省視学官による講義と演習をとおして、新学習指導要領に基づく授業改善について学ぶ研修 |
| | 233 | | 理科教員ステップアップ(先端科学)研修会 | 8/6(木) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1～3 | ○ | | | 70 | 化学分野に関する第一線の研究者による専門的内容の講義をとおして、先端科学について学ぶ研修 |
| | 234 | | 野外観察研修会 | 8/3(月) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1～2 | | ○ | ○ | 20 | 自然観察臨地実習(生物領域)をとおして、自然観察の専門家から自然観察の方法等について学ぶ研修 |
| | 235 | | 小特 理科観察・実験と授業力アップ研修会 | 8/7(金) | 終日 | 1 | 小特 | S2 | | ○ | ○ | 10 | 小学校理科の観察や実験の知識等に関する講義・演習をとおして、観察の在り方や理科実験の方法等について学ぶ研修 |
| | 236 | | 中高特 理科観察・実験と授業力アップ研修会 | 8/20(木) | 終日 | 1 | 中高特 | S1～2 | | ○ | ○ | 15 | 中学・高校理科の観察や実験の知識等に関する講義や実習指導をとおして、観察の在り方や理科実験の方法等について学ぶ研修 |
| 生活 | 237 | | 生活科授業力アップ研修会 | 7/28(火) | 午後 | 1 | 小 | S1～2 | | ○ | ○ | 20 | 大学講師による小学校生活科として育成すべき資質・能力や評価方法等に関する講義をとおして、新学習指導要領に基づく授業について学ぶ研修 |

- 研修会名に(Yel必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなレラーニング」の対象研修会です。詳細は各研修会の実施要項で確認してください。
- 研修日程欄の(随時/未)について
 - ・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修会であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
 - ・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。
- 対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。そのためこのような表記になっています。選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

- 申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。
 - 各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。
- 第一次受講申込締切
[7月22日(水)までの研修会] **5月8日(金)**
- 第二次受講申込締切
[7月27日(月)以降の研修会] **6月17日(水)**

○ 申込・研修会全般・・・学校教育支援部 研修指導課
TEL 055-262-5735
055-262-5871

○ 各研修会について・・・運営担当(各研修会実施要項に記載)

| | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|------------------------|-----------------------------|----------------|----|------|------|------|---|---|----|--------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 音楽 | 241 | リトミック研修会 | 7/7(火)7/14(火) | 午後 | 2 | 小中特 | S1~2 | | | | 15 | 体で音楽を感じ表現するリトミックの楽しさを、授業でどう生かしていくか実践を通して学ぶ研修 |
| | 242 | リコーダー研修会 | 7/29(水) | 午前 | 1 | 小特 | S1 | ○ | ○ | ○ | 30 | 基礎的なソプラノリコーダーの技術向上と授業実践に生かすアイデアをわかりやすく実践をととして学ぶ研修 |
| | 243 | 音楽科授業づくり研修会 | 8/6(木) | 午後 | 1 | 小特 | S1 | ○ | ○ | ○ | 40 | 音楽科指導の導入からの指導方法のポイントを基礎的な実践をととして非常に楽しく学ぶ研修 |
| | 244 | 音楽科授業力アップ研修会 | 8/20(木) | 午後 | 1 | 小中高 | S2~3 | ○ | ○ | ○ | 50 | 文科省音楽科調査官による、音楽科として育成すべき資質・能力に関する具体的事例を交えたな講義をととして、新学習指導要領に基づく授業について楽しく学ぶ研修 |
| | 245 | 楽しい音楽表現研修会 | 8/18(火) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~2 | ○ | ○ | ○ | 40 | 児童生徒の表現力を引き出す指導の在り方を実践を通して、児童生徒目線で楽しく学ぶ研修 |
| 図 美 術 工 作 | 246 | 図工・美術表現活動研修会 | 7/27(月) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1 | ○ | ○ | ○ | 25 | 美術科講師による図工・美術の造形活動に関する指導をととして、表現活動に関する指導方法等について学ぶ研修 |
| | 247 | 図工・美術鑑賞活動研修会 | 8/6(木) | 終日 | 1 | 小中高特 | S2 | ○ | ○ | ○ | 25 | 県立美術館での鑑賞活動をととして、図工・美術の指導理論や指導内容、評価の観点、アートカードの活用方法等について学ぶ研修 |
| | 248 | 図工・美術教材作成研修会 | 8/18(火) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1 | ○ | ○ | ○ | 20 | 新学習指導要領における創意工夫して造る教材に関する講義・演習を通して、その理論や方法について学ぶ研修 |
| 体 育 | 251 | 小特 体育実技指導力アップ研修会 | 7/27(月) | 終日 | 1 | 小特 | S1~3 | ○ | ○ | ○ | 30 | 「わかる」「できる」そして「楽しい」体育授業を展開するための各種指導法を実際に体を動かしながら学ぶ研修 |
| | 252 | 中高特 体育実技指導力アップ研修会 | 8/18(火)8/19(水) | 終日 | 2 | 中高特 | S1~3 | ○ | ○ | ○ | 15 | 「わかる」「できる」体育授業を展開するための各種指導法を実際に体を動かしながら学ぶ研修 |
| | 253 | 保健教育指導力アップ研修会 | 8/6(木) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~3 | ○ | ○ | ○ | 15 | 保健教育の現状と課題に関する講義及び先進授業実践事例報告を踏まえた指導計画の作成・協議をととして、保健教育の在り方について学ぶ研修 |
| 技 術 ・ 家 庭 | 256 | 中 技術分野生物育成指導力アップ研修会 | 7/27(月) | 終日 | 1 | 中 | S2 | ○ | ○ | ○ | 8 | 新学習指導要領、中学校技術分野「生物育成の技術」における動物の飼育及び水産生物の栽培について学ぶ研修 |
| | 257 | 中 技術分野情報指導力アップ研修会 | 8/7(金) | 午後 | 1 | 中 | S2 | ○ | ○ | ○ | 8 | 新学習指導要領、中学校技術分野「情報の技術」における「ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツ」について学ぶ研修 |
| | 258 | 小家庭科 学習指導要領に基づく授業づくり研修会 | 7/28(火) | 午後 | 1 | 小 | S1~2 | ○ | ○ | ○ | 8 | 育みたい資質・能力の育成に向けて授業改善や評価を意識した年間指導計画の作成方法等について学ぶ研修 |
| | 259 | 小家庭科 衣生活・住生活における実習基礎研修会 | 7/28(火) | 午前 | 1 | 小 | S1~2 | ○ | ○ | ○ | 10 | 衣生活・住生活における指導のポイントやICTを活用した手縫い、簡易実験を用いた学習について学ぶ研修 |
| | 260 | 中家庭分野 新学習指導要領に基づく授業づくり研修会 | 8/7(金) | 午後 | 1 | 中 | S1~2 | ○ | ○ | ○ | 8 | 育みたい資質・能力の育成に向けて授業改善や評価を意識した年間指導計画の作成方法等について学ぶ研修 |
| | 261 | 中家庭分野 新学習指導要領に基づく調理実験・実習研修会 | 8/7(金) | 午前 | 1 | 中 | S1~2 | ○ | ○ | ○ | 12 | 「蒸す」の加熱調理を取り入れた実験、実習等の体験的な活動をととして、指導方法等について学ぶ研修 |
| | 262 | 高 家庭科調理実習と消費生活領域の授業力アップ研修会 | 8/4(火) | 終日 | 1 | 高 | S2~3 | | | ○ | 12 | 専門家による高度な調理技術や成年年齢引下げを控え、消費行動・消費者保護に関する指導方法を学ぶ |
| | 263 | 高 家庭科住居領域と被服実習の授業力アップ研修会 | 8/5(水) | 終日 | 1 | 高 | S2~3 | | | ○ | 12 | 防災教育に関して実践的な指導方法について学ぶ。県内講師による専門的な被服実習指導(ショートパンツの製作)。 |
| | 264 | 小中高 家庭科調理実習指導スキルアップ研修会 | 8/19(水) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1 | ○ | ○ | | 12 | 大学教授による各職種で扱うべき調理技術を取り入れ、指導方法について学ぶ研修 |
| 265 | 小中高 家庭科被服実習指導スキルアップ研修会 | 8/19(水) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1 | ○ | ○ | | 16 | 環境に配慮しながら、各校種の被服実習を題材にした、製作技術や指導方法について学ぶ研修 | |

●研修会名に(Yel必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなLeラーニング」の対象研修会です。
 詳細は各研修会の実施要項で確認してください。
 ●研修日程欄の(随時/未)について
 ・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
 ・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。
 ●対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。
 そのためこのような表記になっています。選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

●申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。
 ●各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。
 第一次受講申込締切
 [7月22日(水)までの研修会] 5月8日(金)
 第二次受講申込締切
 [7月27日(月)以降の研修会] 6月17日(水)

○申込・研修会全般……学校教育支援部 研修指導課
 TEL 055-262-5735
 055-262-5871
 ○各研修会について……運営担当(各研修会実施要項に記載)

| | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----|----------------------------|---------------------------|----|---|------|------|---|---|---|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 英語 外国語 | 271 | 小中高外国語教育連携研修会 | 8/6(木) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1 | ○ | ○ | | 50 | 小・中・高の連携を踏まえた外国語教育の在り方や指導の具体について学ぶ研修 |
| | 272 | 外国語科CAN-DOリストに基づいた評価を学ぶ研修会 | 8/20(木) | 午前 | 1 | 小中高特 | S2 | | ○ | | 40 | CAN-DOリストに基づいた外国語科における学習評価や、PDCAサイクルに基づく単元設計等について学ぶ研修 |
| | 273 | 外国語科におけるパフォーマンス評価について学ぶ研修会 | 8/20(木) | 午後 | 1 | 小中高特 | S3 | | | ○ | 40 | CAN-DOリストに基づいたパフォーマンス評価など、講義や演習から外国語科における学習評価や観点別評価について具体的に学ぶ研修 |
| | 274 | 外国語科(英語)指導法研修会(初級) | 8/20(木) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1 | ○ | | | 20 | 若手教員を対象に英語指導の理論と実践を学ぶ研修 |
| | 275 | 外国語科(英語)指導法研修会(中級) | 7/29(水) | 午後 | 1 | 中高特 | S2 | | ○ | ○ | 20 | 日々の授業に生かせる指導方法と理論を学ぶ研修 |
| | 276 | 初任研外国語科指導法演習研修会 | 8/7(金) | 午後 | 1 | 中高 | S1 | ○ | | | 15 | 中・高の初任者が外国語教育に関する基礎的な指導法などについて演習をとって学ぶ研修 |
| | 277 | 英語運用スキルアップ研修会 | 6/24(水)10/22(木) | 午後 | 2 | 小中高特 | S2 | | | | 10 | 主に中堅英語教諭を対象に、演習を通したスキルアップ手法を学び、英語運用力向上を目指す研修 |
| | 278 | 小学校外国語授業力アップ研修会 | 5/21(木)10/6(火) | 午後 | 2 | 小 | S1 | | | | 30 | 初歩的な英語を用いた指導方法や指導内容に関する講義・演習をとって、小学校外国語活動・外国語科における具体的な言語活動や教科書を使った効果的な指導等について学ぶ研修 |
| | 279 | 英語ディベート指導研修会 | 6/3(水) | 午後 | 1 | 高 | S1～3 | | | | 25 | 英語ディベートを4技能統合活動として授業に取り入れるポイント及びディベート指導力の向上を、演習をとって学ぶ研修 |
| | 280 | 英語指導力向上研修会 | 6/17(水)9/1(火) 11/13(金) | 午後 | 3 | 高 | S1～3 | | | | 各60 | 外部専門家による講義及び演習等により授業改善と生徒の英語コミュニケーション能力養成に資する指導力向上について学ぶ研修 |
| 産業 | 286 | 産業教育研修会 | 8/4(火) | 午後 | 1 | 高 | S1～3 | | ○ | | 20 | 山梨県の産業や金融経済の動向に関する講義及び現職教員による先進事例紹介・報告提案をとって、産業教育の在り方や指導方法について学ぶ研修 |
| 総合的な学習の時間 | 287 | 総合的な学習の時間・総合的な探究の時間研修会 | 8/18(火) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1～2 | | ○ | ○ | 30 | 大学教授による講義をとって、現状と課題を把握し、具体的な指導方法について学び、指導力の向上を目指す研修 |
| 特別活動 | 288 | クラスづくりに生かす特別活動研修会 | 8/19(水) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1～2 | | ○ | ○ | 20 | 大学教授による特別活動(学級活動)に関する講義と現職教員の実践発表をとって、具体的な指導内容や指導方法について学ぶ研修 |
| その他 | 289 | 図書館を活用した授業づくり研修会 | 7/28(火) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1～2 | | | | 30 | 主体的・意欲的な学習活動につながる学校図書館を活用した学習指導について学ぶ研修 |
| | 290 | ESDの視点から捉える環境教育研修会 | 8/7(金) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1～2 | ○ | ○ | ○ | 20 | 「持続可能な開発のための教育(ESD)」や「持続可能な開発目標(SDGs)」との関連を踏まえつつ、教科指導や特別活動、総合的な学習の時間等で参考となる実践事例をとって、次世代の環境教育を学ぶ研修 |
| | 291 | 食育研修会 | 7/29(水) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1～2 | ○ | ○ | ○ | 25 | 現職栄養教諭、教諭等による研修の還流報告や授業実践報告、協議を通して、食育の現状や課題を把握し、指導方法等について学ぶ研修 |

- 研修会名に(Yel必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなしeラーニング」の対象研修会です。詳細は各研修会の実施要項で確認してください。
- 研修日程欄の(随時/未)について
 - ・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
 - ・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。
- 対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。そのためこのような表記になっています。選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

- 申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。
 - 各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。
- 第一次受講申込締切
[7月22日(水)までの研修会] **5月8日(金)**
- 第二次受講申込締切
[7月27日(月)以降の研修会] **6月17日(水)**

- 申込・研修会全般……学校教育支援部 研修指導課
TEL 055-262-5735
055-262-5871
- 各研修会について……運営担当(各研修会実施要項に記載)

3. 専門性 生徒指導

| | No. | 必修 | 研修会名 | 研修日程 | | 回数 | 対象 | 指標 ステージ | 経年研修選択 | | | 定員 | 研修内容 |
|----------------|-----|----|----------------------------------------------|-------------------------|-----|----|------|------------|--------|---|---|-----|----------------------------------------------------------------------------|
| | | | | 初任研 | 五年研 | | | | 中堅研 | | | | |
| 学級経営 | 301 | | ソーシャルスキルトレーニング研修会 | 7/31(金) | 午後 | 1 | 小中高特 | S2 | | ○ | | 80 | 学識経験者によるソーシャルスキル教育に関する講義・演習をとおり、児童生徒の人間関係力を育むSSTについて学ぶ研修 |
| | 302 | | 集団指導に生かす認知行動療法研修会 | 8/7(金) | 午後 | 1 | 小中高特 | S2 | | ○ | | 50 | 学識経験者による認知行動療法に関する講義をとおり、児童生徒の個別対応や集団全体を成長させる指導内容と方法について学ぶ研修 |
| | 303 | | 自治的集団を育む学級づくり研修会 | 8/18(火) | 終日 | 1 | 小中高特 | S2 | | ○ | | 80 | 大学教授によるアドラー心理学に関する講義をとおり、児童生徒の協力的な関係性や主体性をもった自治的な学級づくりについて学ぶ研修 |
| | 304 | | 学級経営や生徒指導に生かすカウンセリングテクニック研修会 | 10/15(木) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1～2 | | ○ | | 40 | 講師によるカウンセリングの手法を生かした学級経営等についての講義や演習をとおり、児童生徒に対する対応について学ぶ研修 |
| | 305 | | 行動論的アプローチによる児童生徒指導・支援研修会 | 8/20(木) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1～2 | | ○ | | 40 | 最新の脳科学や行動論的アプローチに関する講義をとおり、児童生徒の行動の改善を図り成長させる方法について学ぶ研修 |
| 児童生徒理解 | 311 | | 心理的アプローチによる児童生徒指導・支援研修会 | 8/20(木) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1 | | | | 40 | 最新の心理学やカウンセリング理論、生徒指導論に関する講義をとおり、児童生徒との関係の作り方や理解の方法について学ぶ研修 |
| | 312 | | 子供の前向きな力を引き出すコミュニケーション基礎研修会 | 7/30(木) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1 | | | | 40 | 学識経験者によるプリーフセラピーの基礎に関する講義や演習をとおり、日常の教育相談に役立つカウンセリングの手法について学ぶ研修 |
| | 313 | | 子供の前向きな力を引き出すコミュニケーション応用研修会(※基礎研修未受講者はYeL必須) | 7/30(木) | 午後 | 1 | 小中高特 | S2 | | | ○ | 40 | 学識経験者によるプリーフセラピー理論に関する演習等をとおり、カウンセリング手法を活用した児童生徒への対応について学ぶ研修 |
| | 314 | | 自傷や自死を予防する命の教育研修会 | 8/19(水) | 午後 | 1 | 小中高特 | S2 | | | ○ | 40 | 大学教授による、命の教育に関する現状と問題点を把握し、原因や対応に関する講義を通して、児童生徒への指導や対応について学ぶ研修 |
| | 315 | | いじめの対応と未然防止に関する研修会 | 8/7(金) | 午前 | 1 | 小中高特 | S2 | | | | 30 | いじめ防止対策推進法、いじめ防止基本方針改定に関する講義をとおり、予防的支援や対応等について学ぶ研修 |
| | 316 | | 児童生徒理解の視点に立つ不登校支援研修会 | 8/4(火) | 午前 | 1 | 小中高特 | S2 | | | ○ | 50 | 不登校の要因や背景に関する講義をとおり、児童生徒の心的状態を理解する力を高め、具体的な不登校支援の在り方について学ぶ研修 |
| | 317 | | 不登校予防のための教育的支援と対応研修会 | 8/4(火) | 午後 | 1 | 小中高特 | S2 | | | ○ | 50 | 学識経験者による不登校の未然防止や早期対応に関する講義・演習をとおり、不登校予防の具体的な支援や対応について学ぶ研修 |
| | 318 | | 児童生徒のメンタルケア・メンタルトレーニング研修会 | 7/29(水) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1 | | | | 40 | 臨床心理士によるストレスや怒りの対処に関する講義をとおり、児童生徒のこころを安定させ成長させる理論や方法について学ぶ研修 |
| | 319 | | 教師と子供の生き方・在り方を考えるメンタルヘルス研修会 | 7/29(水) | 午後 | 1 | 小中高特 | S2～3 | | | | 40 | 臨床心理士による、リラクゼーション、スピリチュアリティ等に関する講義をとおり、児童生徒と教師の生き方・在り方について学ぶ研修 |
| 道徳 涵養 性の | 331 | ○ | 道徳教育推進教師研修会 | 6/30(火)2/4(木) (随時/未) | 午後 | 3 | 小中高 | S2 | | | ○ | 289 | 大学教授の講義や授業研究会等をとおり、道徳教育の在り方や校内体制づくり、「特別の教科 道徳」の授業づくり及び評価等、実践的指導力につなげるための研修 |
| | 332 | | 道徳教育スキルアップ研修会 | 6/30(火)2/4(木) (随時/未) | 午後 | 3 | 小中高特 | S2 | | | ○ | 20 | 研修番号331と同じ研修 ※331道徳教育推進教師研修会の対象者以外で受講希望の場合は「希望」で申し込みをしてください。 |

4. 専門性 キャリア教育

| | No. | 必修 | 研修会名 | 研修日程 | | 回数 | 対象 | 指標 ステージ | 経年研修選択 | | | 定員 | 研修内容 |
|--------|-----|----|-----------|---------|-----|----|------|------------|--------|--|---|----|----------------------------------------------------------|
| | | | | 初任研 | 五年研 | | | | 中堅研 | | | | |
| キャリア教育 | 401 | | キャリア教育研修会 | 9/18(金) | 午後 | 1 | 小中高特 | S2～3 | | | ○ | 30 | 大学教授によるキャリア教育に関する講義をとおり、具体的なキャリア教育全体の計画の策定・実践・改善について学ぶ研修 |

●研修会名に(YeL必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなしeラーニング」の対象研修会です。
詳細は各研修会の実施要項で確認してください。

●研修日程欄の(随時/未)について
・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらった研修会であるため、
期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

●対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。
そのためこのような表記になっています。選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

●申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。

●各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロード
できます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。

第一次受講申込締切
[7月22日(水)までの研修会] **5月8日(金)**

第二次受講申込締切
[7月27日(月)以降の研修会] **6月17日(水)**

○申込・研修会全般・・・学校教育支援部 研修指導課
TEL 055-262-5735
055-262-5871

○各研修会について・・・運営担当(各研修会実施要項に記載)

5. 専門性 特別支援教育

| | No. | 必修 | 研修会名 | 研修日程 | | 回数 | 対象 | 指標 ステージ | 経年研修選択 | | | 定員 | 研修内容 |
|----------------|-----|----|---------------------------|---------------------------------------------------|----|----|------|------------|--------|-----|-----|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | | | | | | | | 初任研 | 五年研 | 中堅研 | | |
| 特別 支援 教育 | 501 | | 特別支援教育研修会 | 8/18(火) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | ○ | | 50 | 専門家の講義をとおして、ADHD(注意欠陥/多動性障害)の理論とその子供達への支援方法を学ぶ研修 |
| | 502 | | 子供の特性理解研修会 | 7/30(木) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1~3 | ○ | ○ | ○ | 150 | 専門家の講義をとおして、ASD(自閉症スペクトラム障害)の理論とその子供達への支援方法を学ぶ研修 |
| | 503 | | 子供の育ちを促す授業づくり研修会 | 7/28(火) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1~3 | ○ | ○ | ○ | 150 | 子供の「見え方(視覚認知)」や「学習に困難さがある児童生徒に対する学習指導」に関する講義をとおして、子供の育ちを促す授業づくりに必要となる具体的な視点や指導内容・方法について学ぶ研修 |
| | 504 | | 子供の実態把握のための専門研修会 | 7/30(木)7/31(金) | 終日 | 2 | 小中高特 | S2~3 | | | | 35 | 学識経験者によるWISC-IV知能検査等に関する講義等をとおして、子供の実態把握について専門的に学ぶ研修 (小中学校は市町村教育委員会の推薦、高等学校・特別支援学校は校長の推薦が必要) |
| | 505 | | 子供の実態把握のためのフォローアップ研修会 | 6/25(木) | 午後 | 1 | 小中高特 | S2~3 | | | | 25 | WISC-IV知能検査の結果から考えられる見取りと検査報告書作成について学ぶ研修 |
| | 506 | ○ | 新特別支援教育担当研修会(YeL必須) | 4/21(火)5/28(木) 6/18(木)7/7(火) 9/3(木)10/27(火) | 午後 | 6 | 小中高 | S1~3 | | | | 130 | 学識経験者らによる障害のある子供の理解に関する講義をとおして、特別支援教育に関わる教育課程や指導法、合理的配慮等について学ぶ研修(特別支援学校については、希望研修とする) |
| | 507 | ○ | 新特別支援教育コーディネーター研修会(YeL必須) | 5/7(木)7/9(木) | 午後 | 2 | 小中高 | S1~3 | | | | 130 | 関係機関等による講義をとおして、特別支援教育コーディネーターの果たす役割、校内支援体制づくり、連携を含めたチーム支援の在り方について学ぶ研修 |
| | 508 | ○ | 医療的ケアスキルアップ研修会 | 8/6(木)8/7(金) | 終日 | 2 | 特 | S2~3 | | | | 30 | 学校における医療的ケアの知識や技術の維持・向上を図る研修 ※県教育委員会が主催する基本研修を修了した者が対象 |
| | 509 | | 特別支援教育におけるICT活用研修会 | 8/19(水) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1~3 | ○ | ○ | ○ | 80 | 国立特別支援教育総合研究所研究員によるICT機器を活用した先進的な教育実践に関する講義・演習をとおして、ICT機器の具体的な操作と効果的な活用方法について学ぶ研修 |

6. 専門性 学校運営

| | No. | 必修 | 研修会名 | 研修日程 | | 回数 | 対象 | 指標 ステージ | 経年研修選択 | | | 定員 | 研修内容 |
|----------|-----|----|-----------------------|---------------------------------|-------|----|------|------------|--------|-----|-----|-----|-----------------------------------------------------------------------------|
| | | | | | | | | | 初任研 | 五年研 | 中堅研 | | |
| 教育課程 | 601 | | カリキュラム・マネジメント研修会 | 8/7(金) | 終日 | 1 | 小中高特 | S2~3 | | | ○ | 80 | カリキュラム・マネジメントの実際を学び、学校運営上の課題を改善するための手法を身に付ける研修 |
| 連携・協働 | 602 | | 保護者との信頼関係をつくるアプローチ研修会 | 12/15(火) | 午後 | 1 | 小中高特 | S2 | | | | 40 | 講師による保護者対応に関する効果的な対応等を講義や演習をとおして具体的に学び、保護者とのよりよい関係づくりを目指す研修 |
| | 603 | | 連携のための教育相談コーディネーター研修会 | 7/27(月) | 終日 | 1 | 小中高特 | S2~3 | | | | 20 | 教育相談のコーディネーター的な立場で、生徒指導や教育相談に関わる問題に、チームや組織でどう対応し、どのように連携を推進していくかについて学ぶ研修 |
| 研修 | 611 | ○ | 新研究主任研修会(YeL必須) | 5/7(木)7/31(金) 11/12(木)(随時/未) | 午後 | 4 | 小中高特 | S2~3 | | | | 100 | 大学教授による研究構想と検証授業の在り方に関する講義をとおして、校内研究の進め方とまとめ方、研究成果の生かし方等について学ぶ研修 |
| 学校 安全 | 621 | ○ | 高特 防災教育研修会 | 6/17(水)7/29(水) | 午後 午前 | 2 | 高特 | S2~3 | | | | 40 | 防災教育リーダー等が集まり、講義や防災教育に係る学習指導案を作成する演習などをとおして、学校における実践的な防災対策と防災教育の在り方について学ぶ研修 |
| | 622 | | 小中高特 防災教育・危機管理研修会 | 6/17(水)7/29(水) | 午後 午前 | 2 | 小中高特 | S2~3 | | | | 40 | 管理職・防災担当者等が集まり、講義や学校版タイムラインを作成する演習などをとおして、学校における実践的な防災対策と防災教育の在り方について学ぶ研修 |

●研修会名に(YeL必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなレラーニング」の対象研修会です。

詳細は各研修会の実施要項で確認してください。

●研修日程欄の(随時/未)について

・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、

期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。

・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

●対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。

そのためこのような表記になっています。選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

●申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。

●各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロード
できます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。

第一次受講申込締切

[7月22日(水)までの研修会] **5月8日(金)**

第二次受講申込締切

[7月27日(月)以降の研修会] **6月17日(水)**

○申込・研修会全般……学校教育支援部 研修指導課

TEL 055-262-5735

055-262-5871

○各研修会について……運営担当(各研修会実施要項に記載)

7. 専門性 新たな教育課題

| | No. | 必修 | 研修会名 | 研修日程 | | 回数 | 対象 | 指標 ステージ | 経年研修選択 | | | 定員 | 研修内容 |
|------------|-----|--------------------------------|---------------------------------------|----------|----|------|------|------------|--------|-----|-----|------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | | | | | | | | 初任研 | 五年研 | 中堅研 | | |
| グローバル化への対応 | 701 | | グローバル化に対応した指導の在り方研修会 | 10/29(木) | 午前 | 1 | 小中高特 | S2 | | | ○ | 80 | ふるさと山梨を深く理解し、地球的視野に立って主体的に行動する児童生徒を育成するために、教員の資質能力の向上を図る研修 |
| ICT活用能力 | 711 | | 小 主体的・対話的に学ぶプログラミング教育基礎研修会 | 7/28(火) | 午前 | 1 | 小 | S1~3 | | | | 30 | 小学校におけるプログラミング教育の実施に向けた意義とその基礎的な内容について学ぶ研修 ※研修番号711と712は同じ内容。同時に2つの申し込みはできません。 ※研修番号713と714は、Scratch, mBlock等のプログラミング言語を扱ったことがある方やこれまでに本センターのプログラミング研修会を受講された方、研修番号711か712を受講予定の方を対象とした実践的な研修会です。 |
| | 712 | | 小 主体的・対話的に学ぶプログラミング教育基礎研修会 | 7/30(木) | 午前 | 1 | 小 | S1~3 | | | | 30 | |
| | 713 | | 小 電子タグを使ったプログラミング教育実践研修会 | 7/30(木) | 午後 | 1 | 小 | S1~3 | | | | 30 | |
| | 714 | | 小 ロボット型教材を使ったプログラミング教育実践研修会 | 7/28(火) | 午後 | 1 | 小 | S1~3 | | | | 30 | |
| | 715 | | 初心者のためのWindowsタブレット体験研修会 | 7/29(水) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 25 | Windowsタブレットの基本操作を学び、演習をととして、タブレット端末の特性や教育利用できるアプリについて理解を深める研修 |
| | 716 | | 小 授業に役立つiPad活用研修会(YeL必須) | 8/19(水) | 午前 | 1 | 小 | S1~3 | | | | 25 | iPadの特性を生かした授業実践例やアプリの紹介を通じ、有効な活用方法を学ぶとともに、ICT活用指導力の向上を図る研修 |
| | 717 | | 中高 授業に役立つiPad活用研修会(YeL必須) | 7/31(金) | 午前 | 1 | 中高 | S1~3 | | | | 25 | iPadの特性を生かした授業実践例から有効な活用方法を学ぶとともに、ICT活用指導力の向上を図る研修 |
| | 718 | | 特別支援学校(学級) 授業に役立つiPad活用研修会(YeL必須) | 7/27(月) | 午後 | 1 | 小中特 | S1~3 | | | | 25 | 主に肢体不自由児生を対象とした指導において、iPadの特性を生かした授業実践例やアプリの紹介を行い、有効な活用方法を学ぶとともに、ICT活用指導力の向上を図る研修 |
| | 719 | | ICT機器活用研修会 | 7/31(金) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 25 | 電子黒板・プロジェクタなどの情報機器の操作・活用法を学び、授業などでのICT活用指導力の向上を図る研修 |
| | 720 | | プレゼンテーション(PowerPoint2016)基礎研修会(YeL必須) | 8/18(火) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~3 | ○ | | | 30 | PowerPoint2016の基本操作を学びながら、プレゼンテーションの作成を行う。さらに学習指導や教材への生かし方の基本を学び、ICT活用能力の向上を目指す研修 |
| | 721 | | ビデオ編集のためのiPad iMovie活用研修会(YeL必須) | 8/19(水) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1~3 | ○ | | | 25 | iMovieを用いて、動画や静止画をビデオに編集する方法を学び、授業や特別活動等への効果的な教材作りに役立てる研修 |
| | 722 | | 静止画・動画処理のためのソフト活用研修会 | 7/31(金) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~3 | ○ | | | 20 | 動画編集ソフト「プレミアエレメンツ」を用いて、動画編集への理解を深め、効果的な教材づくりに役立てる研修 |
| | 723 | | ホームページ基礎研修会 | 7/28(火) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~3 | ○ | | | 30 | Webページ作成ソフト「ホームページビルダー」を用いたWebページ作成をととして、インターネットの教育利用の基礎を習得し、各学校のWebサイトの管理と更新に役立てる研修 |
| | 724 | | 校務処理のためのExcel2016基礎研修会(YeL必須) | 8/19(水) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1~3 | ○ | ○ | | 35 | 表計算ソフト「Excel2016」を用いて、成績処理等を行うワークシートの作成方法を身に付け、校務の効率化を図るための研修 |
| | 725 | | 校務処理のためのExcel2016活用研修会 | 8/19(水) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1~3 | ○ | ○ | | 35 | 表計算ソフト「Excel2016」を用いて、アンケートの集計処理等を行うワークシートの作成方法を身に付け、校務の効率化を図るための研修 |
| 726 | | Excel2016のマクロVBA活用研修会 | 7/27(月) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~3 | ○ | | | 25 | ExcelVBAを使用し、作業を自動化するマクロ機能やマクロプログラミングの基礎を学ぶ研修 | |
| 727 | | クラウド時代に向けた情報活用能力育成のためのICT活用研修会 | 7/31(金) | 午後 | 1 | 高特 | S2~3 | | | | 30 | 「学習者中心の授業デザイン」をポイントにICTを用いた授業や、Microsoft Office365をハンズオン研修を通じて生徒の情報活用能力アップに向けた授業を促進する研修。 | |
| 情報モラル | 728 | | 情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会 | 7/29(水) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | ○ | | 80 | 社会の情報化に伴い問題化している情報セキュリティ・ネットトラブルへの対応について、教師として理解しておくべき事柄を学ぶ研修 |
| 人権教育 | 741 | | 人権教育研修会 | 5/26(火) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | ○ | ○ | 315 | 個別の人権課題の一つであるLGBTについての現状を知り、理解を深めることで、適切な配慮や支援の在り方について学ぶ研修 ※可能な限り各校1名以上の参加を |

●研修会名に(YeL必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなLeラーニング」の対象研修会です。詳細は各研修会の実施要項で確認してください。

●研修日程欄の(随時/未)について
・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修会であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

●対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。そのためこのような表記になっています。選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

●申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。

●各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。

第一次受講申込締切
[7月22日(水)までの研修会] **5月8日(金)**

第二次受講申込締切
[7月27日(月)以降の研修会] **6月17日(水)**

○申込・研修会全般・・・学校教育支援部 研修指導課
TEL 055-262-5735
055-262-5871

○各研修会について・・・運営担当(各研修会実施要項に記載)

8. 専門性 養護教諭

| | No. | 必修 | 研修会名 | 研修日程 | | 回数 | 対象 | 指標 ステージ | 経年研修選択 | | | 定員 | 研修内容 |
|------|-----|----|-------------------|---------|----|----|------|------------|--------|-----|-----|----|------------------------------------------------------------------------|
| | | | | | | | | | 初任研 | 五年研 | 中堅研 | | |
| 養護教諭 | 801 | | 養 救急処置研修会 | 8/7(金) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1~2 | ○ | ○ | ○ | 40 | 日本赤十字社職員による救急処置に関する講義・実技指導をとおして、保健室での適切な救急処置について学ぶ研修 |
| | 802 | | 養 緊急時対応研修会 | 8/7(金) | 午後 | 1 | 小中高特 | S2~3 | | ○ | ○ | 40 | 緊急時対応に関する講義・演習をとおして、保健室での適切な救急処置や緊急時における校内体制の整備について学ぶ研修 |
| | 803 | | 養 健康相談実践基礎研修会 | 7/27(月) | 午前 | 1 | 小中高特 | S1~2 | | ○ | ○ | 40 | 大学教授による子供の心や発達特性・現代的な健康課題や保健室対応に関する講義をとおして、養護教諭としての関わり方や支援の在り方について学ぶ研修 |
| | 804 | | 養 健康相談実践スキルアップ研修会 | 7/27(月) | 午後 | 1 | 小中高特 | S2~3 | | ○ | ○ | 40 | 校内外の連携と保健室対応に関する演習をとおして、臨床心理士の指導助言から具体的な支援について学ぶ研修 |

9. その他（外部共催研修・免許状更新講習）

| | No. | 必修 | 研修会名 | 研修日程 | | 回数 | 対象 | 指標 ステージ | 経年研修選択 | | | 定員 | 研修内容 |
|------|------|----|---------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|----|----|---------------------------|------------|--------|-----|-----|--------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | | | | | | | | 初任研 | 五年研 | 中堅研 | | |
| 外部共催 | 901 | | 理科実験工作研修会 | 8/3(月) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 60 | プラネタリウム観察,小中学校や高校・特別支援学校の理科や総合的な学習の時間等で活用できる実験工作を体験しながら学ぶ研修 |
| | 902 | | 身近な自然の指導法研修会 | 8/6(木) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 20 | 森林総合研究所職員と森林インストラクターによる山梨県の森林・林業に関する講義や実習指導をとおして、木材の性質や基礎的な木材加工技術、環境に配慮したものづくりについて学ぶ研修 |
| | 903 | | 体験で学ぶ火山研修会 | 7/29(水)7/30(木) | 終日 | 2 | 小中高特 | S1~3 | | | | 36 | 火山学分野の著名な講師陣のもとで教材作成・実験手法・指導方法を学ぶとともに、富士山周辺の野外巡検により火山作用や防災教育を実践的に学ぶ研修 |
| | 904 | | 環境とものづくり研修会 | 8/3(月) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 18 | 森林総合研究所職員による山梨県の森林・林業に関する講義や実習指導をとおして、木材の性質や基礎的な木材加工技術、環境に配慮したものづくりについて学ぶ研修 |
| | 905 | | 授業に役立つ国際教育「山梨からグローバルな世界を捉える」研修会 | 8/18(火) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 20 | 学識経験者やジャイカ主催の海外研修に参加した現職教員またジャイカ職員等からの報告や経験談をとおして、グローバル化、国際理解、異文化理解を体験的に学習し、学校教育に活用するヒントを得る研修 |
| | 906 | | 博物館を活用した授業づくり研修会 | 8/5(水) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 30 | 県立博物館職員による博物館の活動内容や活用方法に関する講義・演習をとおして、博物館と連携した授業の在り方について学ぶ研修 |
| | 907 | | 「見る・つくる」体験を通して学ぶ考古博物館利用研修会 | 8/18(火) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 10 | 県立考古博物館の職員による体験や臨地見学等の活動をとおして、考古博物館の利用と博学連携の在り方について学ぶ研修 ※実習費の徴収あり |
| | 908 | | 古代を実体験！授業づくり研修会 | 8/4(火) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 10 | 埋蔵文化財センター職員及び現職教諭による考古資料に関する講義や体験活動をとおして、資料の特性や取扱、教材研究の仕方、授業指導方法等について学ぶ研修 |
| | 909 | | 文学館の魅力活用研修会 | 7/28(火) | 終日 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 30 | 県立文学館の職員による文学館を活用した教育活動に関する講義及び俳人による俳句指導の講義と俳句づくりについて学ぶ研修 |
| | 910 | | 学校現場における男女共同参画教育研修会 | 7/30(木) | 午後 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 20 | 大学教授による人権に関する講義や現職教員等による講座をとおして、児童生徒に男女共同参画意識を高めさせるための教育的取組について学ぶ研修 |
| | 911 | | 子どもと教師の成長を支える教育評価～OPPシートによる学習・指導と評価の一体化～研修会 | 6/11(木)峡南地区 6/30(火)峡東地区 8/6(木)富士・東部地区 8/7(金)中北地区 | 午後 | 1 | 小中高特 | S1~3 | | | | 各60 | 教員が子供の成長と自己の成長とを省察し、教員として成長し続けていくため、OPPA(一枚ポートフォリオ評価)について理解を深め、活用できる力を付ける研修 |
| 免許更新 | 5001 | | 食育推進のための指導力向上Ⅰ研修会 | 8/18(火) | 終日 | 1 | 栄養教諭・養護教諭・教諭の免許状更新講習受講対象者 | | | | 30 | 学校における食育の推進、成長期の食生活と健康とのかかわりについて学ぶ研修 | |
| | 5002 | | 食育推進のための指導力向上Ⅱ研修会 | 8/19(水) | 終日 | 1 | 栄養教諭・養護教諭・教諭の免許状更新講習受講対象者 | | | | 30 | 栄養指導の理論を踏まえて食物アレルギーへの対応や児童生徒の食に関する個別相談指導について学ぶ研修 | |
| | 5003 | | 食育推進のための指導力向上Ⅲ研修会 | 8/20(木) | 終日 | 1 | 栄養教諭・養護教諭・教諭の免許状更新講習受講対象者 | | | | 30 | 食育と関連する教科や特別活動における食に関する指導の在り方について学ぶ研修 | |

●研修会名に(Yel必須)と表記された研修会は、事前視聴が必要な「やまなLeラーニング」の対象研修会です。
詳細は各研修会の実施要項で確認してください。

●研修日程欄の(随時/未)について
・複数の研修会の中から受講者の希望に合わせて選択してもらう研修であるため、期日が特定できません。そのためこのような表記になっています。
・選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

●対象と指標ステージは、研修内容に基づいたものです。表記以外の方も受講可能です。
そのためこのような表記になっています。選択した研修会の期日を当てはめて日程を組んでください。

●申込の詳細は、冊子『研修会の手引』を御覧ください。

●各研修会についての実施要項は「研修会Web申込システム」からダウンロードできます。詳細については、各校の「申込事務担当者」にお聞きください。

第一次受講申込締切
[7月22日(水)までの研修会] **5月8日(金)**

第二次受講申込締切
[7月27日(月)以降の研修会] **6月17日(水)**

○申込・研修会全般……学校教育支援部 研修指導課
TEL 055-262-5735
055-262-5871

○各研修会について……運営担当(各研修会実施要項に記載)